

INNOVATION & ENTREPRENEURSHIP

-先端企業のリーダーから発想力を学ぶ-

技術革新(DX・AI)による

企業戦略の転換と

グローバル化の心構え

参加者
募集

DXとAIを原動力とする技術革新は、もはや必要不可欠のものとして急速にその勢いを増しながら産業構造や企業戦略の変革をもたらしている。これらの技術革新は、教育・研究の現場にも多大な影響を与えており、その本質を理解し、創造意欲に燃え、リスクを恐れず挑戦する人材の育成が求められている。本講座では、技術革新を実践し社内変革に取り組む企業や新たなスタートアップ企業で活躍される第一線のリーダーの方々に講師を迎え、それぞれの現場での取り組みをご紹介頂くことで、ブレイクスルーを志す学生・社会人に飛躍のヒントを提供する。更には技術革新が進む現代にこそ必要となるグローバル化に取り組む心構えを身に付ける。

実施日時

令和8年

9月26日(土)・10月3日(土)・17日(土)・24日(土)・31日(土)・12月19日(土)

令和9年

1月9日(土)

13:00-16:35

実施場所

エソール広島(おりづるタワー) 広島県広島市中区大手町1丁目2-1 10階

応募要項

募集対象 | 大学3年次生以上、大学院生 及び 現役社会人

募集対象 | **40人程度** ※応募が多い場合は、抽選等により決定いたします。

応募方法 | 本学HPの申込フォームより必要事項を記入のうえ、希望の講義日にお申込みください。
<https://www.it-hiroshima.ac.jp/career/lecture/global/>



受講料 | **無料**

募集期限 | **各講義の3日前まで**

受講要件 | ●広島県内に居住されている方
●ノートPCまたはタブレットを持参できる方
※講義内で使用します



未来の、その先をつくる。

広島工業大学

【主催】 学生・教務センター

【問い合わせ・申し込み先】 教学支援部(教務担当) 731-5193. 広島市佐伯区三宅2-1-1

TEL:082-921-4178 FAX:082-921-8954 E-mail:kyoumu@it-hiroshima.ac.jp

-先端企業のリーダーから発想力を学ぶ-

技術革新(DX・AI) による 企業戦略の転換と グローバル化 の心構え

本講座は、「技術革新による事業戦略の転換」、「グローバル時代のコミュニケーション」、「テクノロジーを活用した起業」の3部で構成される。
なお、講義は座学に偏らず、講師及び受講者を交えた討論や、グループワークなどの体験的な演習などを取り入れながら、知識を身に付ける。

区 分	内 容	講 師	日 時
第1部	「Connected Company」の目指すもの-大学と企業のシームレス化- 大卒新入社員の3年以内離職率が30%を超える中、入社後のアンマッチを少しでも避けるため、大学生と異業種社会人が交流し、本音で語り合う場の活動を紹介し、「学ぶこと」～「働くこと」の目的や面白さを考えてみる。	Connected Company NPO ひろしまキャリアクロスラボ 一般社団法人WES 代表理事 石岡 満 信濃 晋介	9月26日 (土) 13:00～14:40
	マツダにおけるモノづくりのデジタル革新の歴史と今後 「100年に一度の大変革期」と言われる自動車業界では、電動化やデジタル化など、急速な変化への対応が求められている。この変革期を乗り越えるために、モノづくりの進化を振り返り今後の方向性について考える。	マツダ株式会社 MDI&IT本部 エンジニアリングシステム部 原 哲也	9月26日 (土) 14:55～16:35
	DXによる、Otafukuグループの改革 食品業界やオタフクソースの業務特性を踏まえたデジタル化事例の紹介を通して、オタフクが業務プロセスの課題をDXの視点でどのように課題解決にチャレンジしたのかを学ぶ。	オタフクホールディングス株式会社 取締役 IT推進部 部長 岡本 侯子	10月3日 (土) 13:00～14:40
	生産シミュレーションで学ぶ少量多品種生産の最適化とDX 少量多品種生産における課題を題材に、生産シミュレーションを活用した計画立案と改善プロセスを実践的に学ぶ。受注変動に対する柔軟な生産計画、工程間の制約管理、ボトルネック解消の手法をワークを通じて理解し、データドリブンな生産マネジメントの基礎を身につける。	東洋電装グループ株式会社TD Holdings 取締役COO 越智 稔	10月3日 (土) 14:55～16:35
	DXによる建設業の変革と竹中工務店の事業戦略 建設業界では、生産性向上などの課題に対応するため、デジタル技術とデータの高度活用による事業の変革（DX）が急務である。竹中工務店の取組みを事例として紹介し、これからの建築とまちづくりについて考える。	株式会社竹中工務店 デジタル室デジタル企画グループ長 金澤 英紀	10月17日 (土) 13:00～14:40
	価値観データを用いた顧客体験価値創造 消費者の価値観をどのようにデータ化して、製品デザイン設計やコミュニケーション施策に反映していくのか。事例を交えて、顧客理解の重要性と最新のマーケティング手法を学ぶ。	シナジーマーケティング株式会社 クラウド事業本部 マーケティングプロデューサー/ エヴァンジェリスト 和田 直之	10月17日 (土) 14:55～16:35
第2部	グローバルな人材とは-相互理解の心構え- グローバル化が進展する中で、日本社会の特質を踏まえたうえで異なる文化や価値観をもつ人々に接する際の心構えを理解する。更には、それらの人々と共に働き暮らすために身に付けるべき基本的態度について学ぶ。	県立広島大学 地域創生学部 教授 上水流 久彦	10月24日 (土) 13:00～14:40
	ビジネスマナーとコミュニケーション AI・IoTといった技術・産業の革新が進む現代、忘れてはいけないのが人としてのあり方です。当たり前だと思うことがはたして出来ているでしょうか。ノンバーバルコミュニケーションの理解とマナーの本質を知ることで、真のマナー力を身につけ、情報が広がる世界の中でひとにしか作れない、感動を創造できるひとを目指していきたいと思います。	インターナショナルエアアカデミー 広島校 校長 崔 希美	10月24日 (土) 14:55～16:35
第3部	起業とは。福岡・佐賀における半導体ビジネス戦略 起業とは？ 会社を起こして、人を雇用すること？ 技術の種を育てて、世の中に広げていくこと？ 何歳（何年）でどのくらいの年収（売上）だと幸せ（成功）でしょうか？ IT・半導体を例にリーダーの視座についてお話します。	有明工業高等専門学校 創造工学科 教授、 CDECセンター長 石川 洋平	10月31日 (土) 13:00～14:40
	東京電力発のベンチャー企業の狙い-分散コンピューティングと再エネの融合- 「再エネとかけてビットコインと解く」。その心は「両者ともカーボンニュートラル実現のために有効な技術」である。大学で原子力を専攻し東京電力に入社した講師が、スタンフォード大学へのMBA留学を経て、革新的な社内ベンチャー設立に至った波瀾万丈記について熱く語る。	株式会社アジャイルエナジーX 代表取締役社長 立岩 健二	10月31日 (土) 14:55～16:35
	2億円溶かしたロボット起業家の再起奮闘 自身の睡眠の課題を解決するロボットで起業し、エクイティで資金調達するも事業の進捗を出せず、廃業かM&Aでの身売りかという瀬戸際に。VCから株を買い戻し、イチからやり直す。倒産危機を越え、製品で世に問うのはこれから。-成功する前の、教科書に載らない起業のリアルをお話します。-	アックスロボティクス株式会社 代表取締役社長 川村 裕一	12月19日 (土) 13:00～14:40
	ベンチャーキャピタルの視点 -投資したくなる起業- 事業を始める上で必ず必要になるお金の話。リスクの高い創業期は銀行借入だけで大きなお金を調達するのは困難。ではベンチャーキャピタルにとって投資をしたくなる会社とはどのような会社なのかを考えます。	株式会社チェンジ鹿児島 代表取締役 中垣 雄	12月19日 (土) 14:55～16:35
	スタートアップ企業の設立と展開から学ぶ企業経営と発想力 コンサルティング業界におけるスタートアップ企業の設立と成功、そして新たに興した企業で取り組む生成AIビジネスの展開をもとに、成長を続けるために必要な企業経営の仕組みとノウハウを理解し、ビジネスアイデアの発想力を養成する。	株式会社 VillageAI 代表取締役社長 里 洋平	1月9日 (土) 13:00～14:40
	まとめ（起業しよう!） ここまでの講座を振り返り、各産業現場で進展するイノベーションによる企業戦略の変化、新しいビジネスに挑戦する姿勢、そしてグローバル時代のコミュニケーションについて理解を深めるとともに、グループワークを通じて起業に挑戦する。	広島工業大学 教授 村上 修二 福島 千晴	1月9日 (土) 14:55～16:35